

## 第2回日本聖公会女性会議かわら版

# 京都にて女性会議 7年ぶりに開催!

8月19日(月)～21日(水)、第2回日本聖公会女性会議が京都教区センターを会場に開かれました。2006年の第1回日本聖公会女性会議から7年の時を経てようやく開かれた第2回会議。「わたしたち一人ひとりが宣教の担い手です。～対等なパートナーシップの下に協働していくには?～」というテーマのもと、「意思決定機関への女性の参画」と「女性の司祭実現に伴うガイドラインに関わる諸問題」という課題に焦点を当て、各教区、管区諸委員、神学校、関係諸団体からの派遣者57名が、共に祈り、語り、聴き、思いを分かち合いました。

### 主題聖句

「無くした銀貨を見つけましたから、一緒に喜んでください」



会議シンボルマーク  
デザイン/松村希  
(中部教区)



青い部分が、【コイン (求められている人)】と【女性 (求めている人=イエスさま? 神様?)】。周りの黄色が、【いっしょに喜んで!と言われた人達 (私達?)】です。温かみを入れて、多様な色で表現したものになりました。



**開会礼拝**・・・「信徒とか聖職とか、女性とか男性とか、高齢者とか若い者とか、そういう区別がなく、みんなが宣教の担い手として召されていることを自覚し、宣教の業に励んで行かなければならないのです。今回の協議会がそのような働きとか、そのような思いを更に促していくものでありますように願っています。」

(渋澤一郎主教によるメッセージ「対等なパートナーシップを願って」より抜粋)

### 発題 | 「ジェンダープロジェクト 10年の歩み」の紹介と

### コント「小林先生 女性会議に行くの巻」

コントに賛助出演いただいた大西主教さまに感謝申し上げます!!

何で僕が女性会議に行かなきゃならないんだ…

ジェンダーやらエンパワメントやら、カタカナが多くてかなわんな。

とぼやく小林先生でしたが…

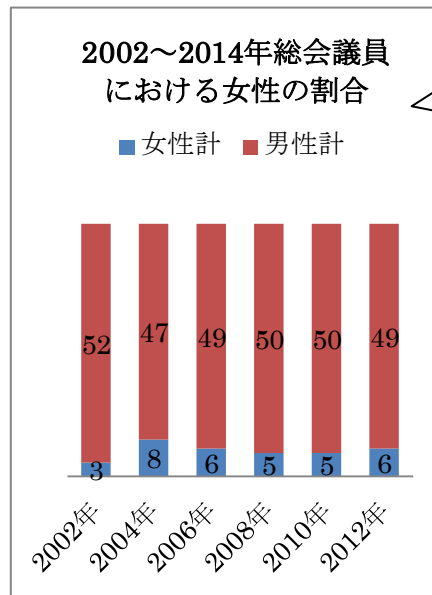
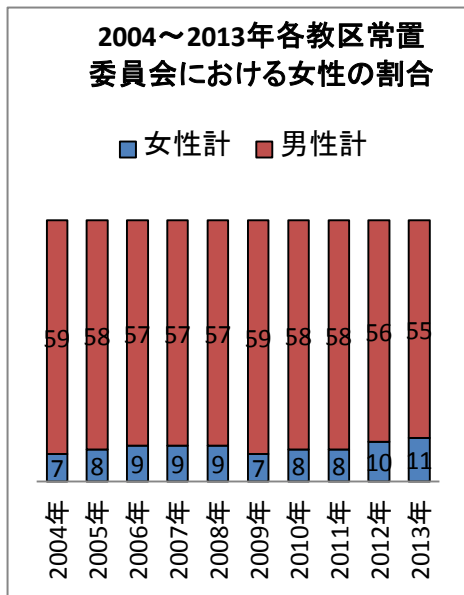


矢萩司祭の熱演にもびっくり!?



## 発題II - ① 意思決定機関における女性の割合について

「教会では女性が圧倒的に多いのだから女性の意見の方が尊重されているのではないの？」と思われる人もあるかもしれませんが、現実には、日本聖公会の意思決定機関への女性の参画は、教会→教区→管区へといくにしたがって非常に少なくなり、たとえば管区の委員長になると女性はほとんどゼロ、総会代議員の男女の比率は平均して約10%と、この10年まったく横ばいかあるいは後退しています。(発題者：女性デスク)



女性たちが人前に出るのが困難に感じていることは何なのでしょう？ 教会ならではの独特な要因があるのでしょうか？

「女性会議というネーミングではありましたが、半数近く（25名）の男性の参加者、日頃ジェンダーや女性に関する課題について話す機会がない方々と情報を共有し話し合ったことは大変有意義だったと思います。」  
(振り返りより)

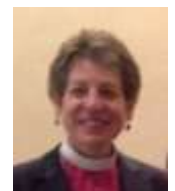
参考：2012年日本聖公会宣教協議会提言

この世に仕える教会の形成のためには、様々な立場の人びとが、教会・教区・管区の意志決定機関へ平等に参画することが求められます。その一歩として、女性の比率が高まるように働きかけ、2022年までに少なくとも30%の参画を実現し、さらに青年層の参画も推進します。

## 発題II - ② 女性の司祭に関するガイドライン 知っていましたか？

講師をお願いした小林幸子さん（女性が教会を考える会／東京教区信徒）から、女性の司祭に関する教会の歩みと課題についてお聞きしました。女性の司祭の按手が認められたのは1998年の総会でしたが、同時に「女性の司祭実現のためのガイドライン」という議案が可決されました。それは賛成・反対の意見を持つ人が対立・分裂することなくお互いに意見の違いを尊重するために作られたものでしたが、15年を経た今「ガイドライン」の存在を知らない人も多く、ガイドラインの重要な部分である「正当に按手された女性の司祭の正当性は保持される」ということが大切にされていない現実も残念ながら起きています。

西暦	日本の動き	世界の動き
1998	第51総会「法憲法規一部改正の件」可決 同時に女性司祭の実現に伴うガイドラインの承認・調整委員会の設置 12/12 中部教区渋川良子氏司祭按手	第13回ランベス会議
2003	プレ・日本聖公会女性会議～今、女性の視点から福音宣教を～	イラク戦争勃発
2006	第1回日本聖公会女性会議	ショーリ主教が米国聖公会総裁主教に
2008	女性の司祭按手10年感謝礼拝・感謝プログラム	第14回ランベス会議



米国聖公会  
キャサリン・J・  
ショーリ総裁主教

口日本で2013年までに按手された女性の司祭は？・・・16人（北海道3，東京4，中部3，京都3，九州2，沖縄1）。そのうち、5人が退職

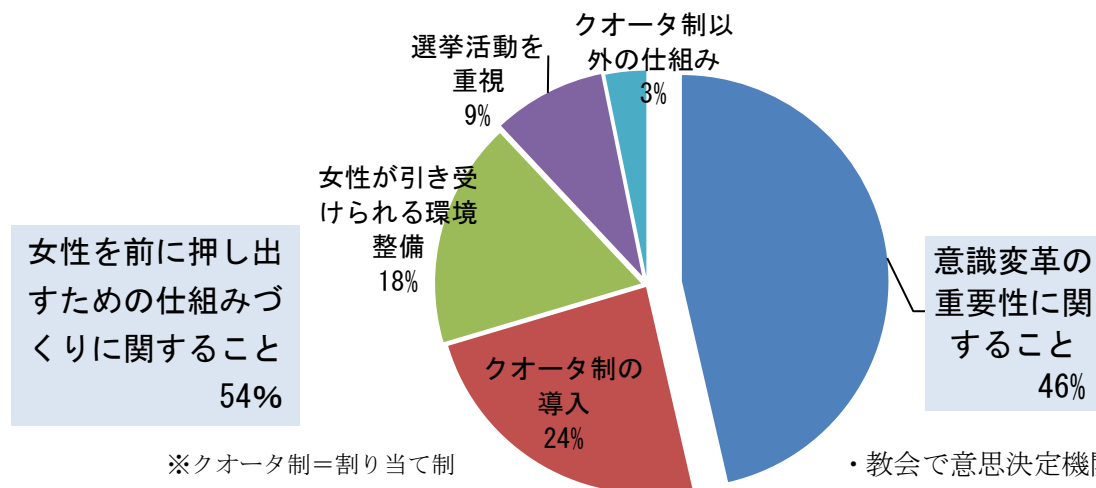


<参加者の声より> 「ガイドラインがあることを知らなかった。」  
「他教区の状況を知れた。」  
「女性の司祭の司式を初めて見た。」

**全体会** 発題Ⅱで示された二つの課題についてグループで話し合ったことを、全体会で分かち合いました。

□女性が意思決定のプロセスに参加していくために大事なこと／アイディアは？

グループでの話し合いで出た意見を「仕組みづくり」と「意識化」の視点からまとめてみると・・・



- ・暫定的に女性の枠を決めて選挙する。
- ・教区会等、会議の持ち方の再検討。長時間を克服し、簡潔かつ分かりやすい工夫を。ITも活用して。
- ・教区会・総会の前には女性を選出するようにアピールする。
- ・多選を防ぐしくみをつくる。

- ・教会で意思決定機関に女性を入れることの大切さを学んでいく。教会の変革の第1歩として。
- ・アサーティブトレーニング(※)の必要性。
- ・女性に自信をつけるような学び。

※相手を尊重しながら自分の意見を率直に伝えるコミュニケーションの学びと訓練

□対等なパートナーシップを実現していくためのアクションプランは？

(グループ討議で出たいくつかの提案から)

- ・専門職として努めている女性が聖職として働くなど、現代社会にふさわしい多様な執事職の模索を。
- ・(聖職養成のための) 通信教育など学びやすい環境の整備
- ・女性の人材育成発掘が急務。
- ・パートナーシップの構築につながる神学教育を。
- ・意識改革のためのプログラム開発。
- ・「女性司祭の実現に伴うガイドライン」について学ぶ機会を持つ。
- ・「女性司祭の実現に伴うガイドライン」を再検討する部署を立てる。
- ・(女性の司祭職に関して、正当性が尊重されないような事柄が起こった時のために) 受けとめて、対応したり、検討したりする窓口、あるいは調整委員会のような部署を設置する。
- ・女性の参画が必要だというアピール活動。
- ・クォータ制の導入を各教区会に提案する。

**教会で・教区で・管区で まずはできる事から！**



## その他にこんなプログラムも・・・

**聖書の分かち合い**～主題聖句「無くしたドラクメ銀貨を見つけて喜ぶ女」(ルカによる福音書 15 ; 8～10)の物語について、金善姫司祭(中部教区)からお話を聞き、その後、各グループで分かち合いを行いました。

(感想より)「ドラクメ銀貨は、当時の価値から考えて誰もが大騒ぎするほどにも高価なものではなかったかも知れないこと、また、女性が結婚する時の持参金、10枚で一組の贈り物、あるいは飾り物として使われていた可能性もあったというお話を聞いて、この物語のイメージが少し変わりました。人によっては大したことでないものかも知れない、でも“自分にとってははずせない1枚”。そのたったの1枚を必死に探し、見つかったら周りのものも巻き込んで大喜びする女の姿が神さまだとすれば、その神さまにとっての無くした1枚とは何なのか。また、日頃「一緒に喜んでよ」というほどの積極性は果たして自分にあったらどうか、とも思い巡らしたひと時でした。」

### 黙想の時間

指導/笹森田鶴司祭

椅子に腰かけ、体の力を抜き、しばし黙想。もし何か話したいことが浮かんでくれば、予め設けられた4つの部屋のどこかを訪れ、そこで待っている司祭に話を聞いてもらうことができる、という時間でした。3日間の密度濃い日程の中で、ひたすら静かに自分の体と心の声に向き合うひと時となりました。



夜には楽しい飲み会も！

### 閉会礼拝 共同司式による聖餐式

司式/武藤謙一主教

説教/後藤香織司祭 聖書/ルカによる福音書 13 ; 10 - 17



「今日の聖餐式から、私たちはそれぞれ場へと戻っていくのですが、それぞれの場で、私たち自身の苦しみや悲しみをイエス様が担って下さっている。その働きに少しでも携わることができるように、イエス様の、神様のまなざしの中で一つになり、本当に人の苦しみ、悲しみに心を寄せていく者と変えられていきたいなと思います。」(説教より)

代祷/3日間、7つのグループで話し合い、分かち合った中から生まれたお祈りを代祷としてお捧げしました。「主よ、あなたの思いは私たちの思いを超えています。そして、私たちの心は神さまによって変えられるものです。どうか考えの違いや立場の違いを超えて、互いに心を開いて、パートナーシップを築く努力を続けることができますようにお導き下さい。」(Bグループの代祷より)

### 閉会にあたって～大西主教からの応援メッセージより(一部抜粋)

『今日、初めて女性の、「女性の」と敢えて入れますが、女性の司祭からパンとぶどう酒をいただいた方もいらっしゃると思います。すごくこれは記念すべきことですが、そのことが特別なことでない、そういう時代が遠からず来ることを祈っています。』



無くした銀貨はみつかりましたか？

詳細は、報告書をご覧ください。

多くの人的ご協力によって開催することができました。  
ありがとうございました。

館長、印刷ありがとうございました！

「館長」って？

(° °)